

New!

蛍光プローブ / 蛍光プライマー カスタム合成サービス

Eprobe[®] / Eprimer[™]

半額キャンペーン！ 2017年1月末まで

50% OFF!



Eprobe / Eprimer - ダナフォーム&理研の共同開発 -

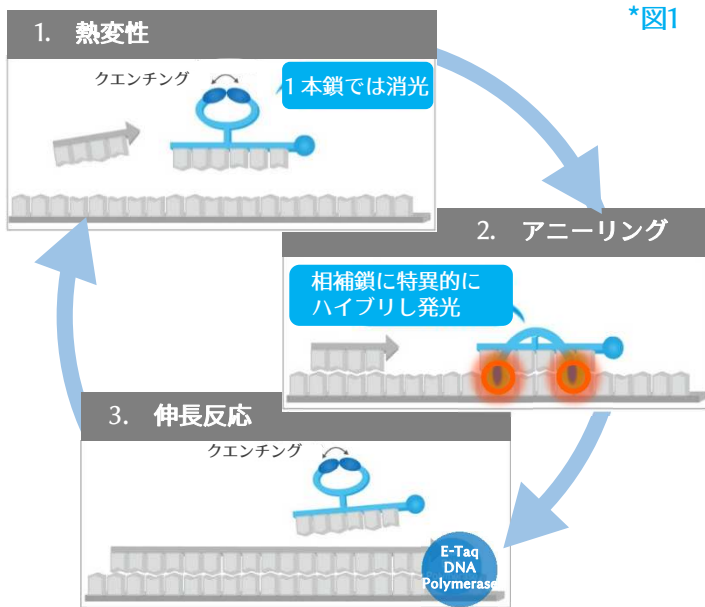
Eprobeは励起子相互作用を持つ人工核酸を利用する蛍光プローブです！

Eprobe PCRは目的のDNA配列を特異的に定量でき、塩基変異検出にも応用できます！

- 標的となる核酸に特異的にハイブリダイゼーションした際に、加水分解されることなく発光します(図1)。
- 通常のリアルタイムPCR検出も可能です(図2)。※蛍光検出はアニーリングステップで行ってください(図1)。
- SNP解析において、融解曲線解析が1チューブで可能です(図3)。
- 未標識のオリゴDNAに比べT_mが高く、PCRクランピング法による微量体細胞変異の検出が可能です(図4)。

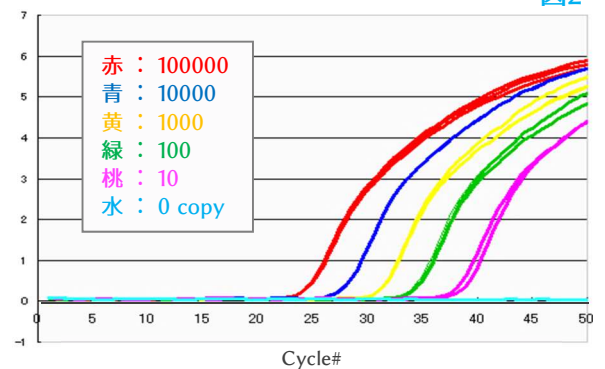
EprobeのリアルタイムPCR検出原理

*図1



増幅曲線

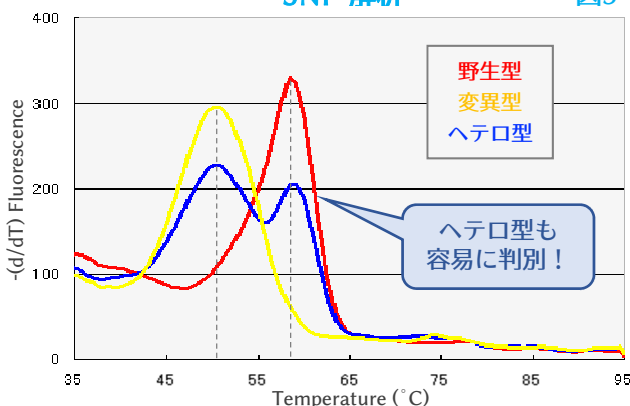
*図2



融解曲線による変異解析

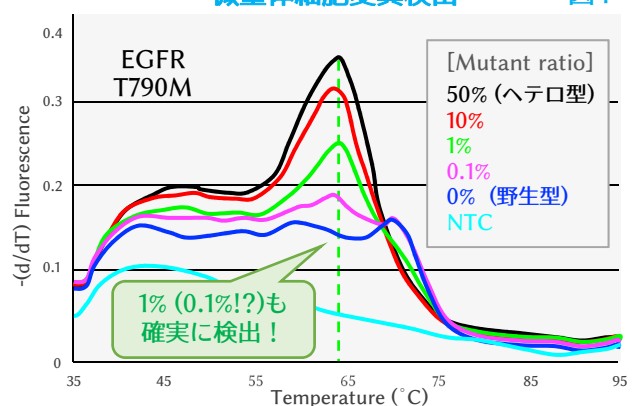
SNP 解析

*図3



微量体細胞変異検出

*図4



野生型の塩基配列に完全一致で結合したEprobeと、ミスマッチを持つ変異型の塩基配列に結合したEprobeとでは、融解温度(T_m)に差が生じるようになります。Eprobe PCR後の融解曲線解析において、融解温度差を解析することで変異型の有無を確認することができます。

